

令和7年度 高崎市中学校新人大会 柔道大会要項

1. 日 時 団体戦・個人戦：9月27日（土）

団体戦	8時15分 開 場、8時45分 顧問会議、9時00分～計量、9時20分 審判会議 9時30分 開会式、9時45分 試合開始、12時30分 団体戦終了（予定）
<午後から来る選手の集合時刻 12時30分> 昼食休憩 30分～40分程度 （この間に、個人戦のみに参加する選手及び、朝の計量でパスできなかった選手の計量を行う。）	
個人戦	13時30分 試合開始、16時30分 個人戦試合終了（予定）、16時35分 閉会式

2. 会 場 高崎市武道館（1階剣道場は選手控え場所、アップ会場及び荷物置き場となります。）

3. 試合規程 国際柔道連盟試合審判規程及び国内における「少年大会特別規程」による。

※最新の審判規程及び判断基準などを審判会議で確認する。

（1）優勢勝ちの判定は、団体戦は「技あり」「有効」または指導差2以上。

試合内容が同等の場合、リーグ戦は、引き分けとする。トーナメント戦は、3分間の代表戦を行う。

3分間で勝敗が決しない場合は、旗判定により、必ず勝敗を決する。

（2）男子団体戦

①1チームの人員を監督1名、選手5名、補欠2名とする。

②編成は、体重が最も重いものを大将とし、以下順次体重順に組む。選手が5名に満たない場合にも同様にいき、先鋒等を欠員とし、間に欠員を置いてはならない。

また、補員を入れるときは、順次編成替えをする。

③一度補欠と変わった選手は、再び試合に出場することはできない。

（3）女子団体戦

①1チームの人員を監督1名、選手3名、補欠1名とする。

②編成は、男子と同様にする。選手が3名に満たないときは先鋒をあける。

③補員の充当は男子と同様とする。

（4）試合時間は3分間とする。

（5）個人戦は、3分間の試合で「技あり」「有効」または指導差2以上による決着がつかない場合、旗判定により必ず勝敗を決する。

（6）両者反則負けを出さないように試合をコントロールするが、やむを得ない場合は、ジュリーを含めた協議の上両者反則負けとする。ただし、県大会出場に関わる試合では、3分間の再試合を行いそれでも決着がつかない場合は、旗判定により順位を決める。

4. 競技役員

○審判員・・・群馬県柔道連盟高崎支部員、中体連審判員

○競技役員・・・各校柔道部顧問

○係割り振り（別紙、係分担表を参照）

5. 試合方法

【団体戦】

- 男子は、予選リーグを行い各リーグ2チームが決勝トーナメントに進める。
- 女子は、予選リーグを行い各リーグ2チームが決勝トーナメントに進める。
- トーナメント戦は、県大会出場数に応じて順位決定戦を行う。

【個人戦】

- すべてトーナメント戦とする。
- 勝敗は、3分間の試合で内容が同等の場合は、旗判定により、必ず勝敗を決する。

○個人戦は、対戦の多い階級から全階級通して順次試合を行う。

○個人戦シード位置候補選手（県総合体育大会で3位までに入賞した選手）

<男子> 66kg 山田（佐野2） 73kg 春日（八幡2）

<女子> 48kg 小林（榛名2）、仲野（群馬中央2）、70kg 超 直塚（MDJudoAcademy2）

6. 県大会出場について

【団体戦】※9/11（木）県中体連柔道部運営委員会で参加学校数が決まります。

○男子は、上位 2 チームが出場できる。

○女子は、上位 2 チームが出場できる。

【個人戦】

○各階級1名が県大会に出場できる。男子は16名、女子は8名以上の参加で、増加枠が与えられる。

7. その他

- （1）試合場には、試合をする選手、補員、監督、審判員、会場係員、大会役員、保護者とする。
- （2）会場の広さの関係により、観客は、選手1名につき保護者2名までとする。（ただし、緊急の場合を除く。）
- （3）団体戦用のメンバー表は、各校で1部用意する。（模造紙1／4で作成。残りの3／4は試合記録用紙として使うので計量の際一緒に提出する。）
- （4）柔道衣（赤認証）、女子の髪、Tシャツ、監督・コーチの服装などの決まりは、県大会に準ずる。
- （5）駐車場については、武道館の周りとは片岡長寿センター駐車場が利用できる。武道館の周りは柔道連盟高崎支部長及び審判員、保護者の送迎・駐車スペースとする。役員は、相撲場に駐車する。
送迎の際、混雑を避けるため、あらかじめ長寿センター駐車場での乗降を保護者に依頼しておく。
- （6）WBGT温度計、OS-1、冷却用の氷などは運営が準備する。